

別府市公設地方卸売市場サウンディング型市場調査 対話結果の概要

「別府市公設地方卸売市場のあり方検討委員会」からの報告を踏まえ、公設地方卸売市場の活性化につながる有効活用方法等について提案していただくため、サウンディング型市場調査を実施しました。

なお、個別対話で事業者からいただいた具体的な提案内容については、知的財産権保護の観点から公表を差し控えます。

1. 事前説明会・現地見学会

開催日時 令和3年4月14日（水）13時30分
場 所 別府市公設地方卸売市場 管理棟 2階大会議室
参加者 7事業者
内 容 事前説明会（調査の概要、敷地・施設の説明など）
現地見学会（別府市公設地方卸売市場 青果棟・水産物棟・花き棟）

2. 個別対話

期 間 令和3年5月27日（木）・令和3年5月28日（金）
参加者 4事業者

3. 個別対話の概要

民間事業者から提案された主な概要は次のとおりです。

事業の概要について

公設地方卸売市場の活性化を前提として、商業施設やスポーツ施設、ホテルなどの民間収益施設のほか、物流センターやリサイクルセンターの建設の提案をいただきました。

対象土地の事業性や民間活用の可能性について

- ・事業性はあると考えているが地代による。
- ・商業施設の場合、市場と利害の少ない分野の誘致が良いと考えている。
- ・スポーツ施設については、イベントや会議等多目的に利用できるものと考えている。
- ・スポーツ施設の運営は民間だけでは厳しい。全国的にも指定管理者制度の事例が多い。
- ・物流センターの場合、海が近いため災害のリスクはある。

その他

- ・既存の施設はまだ使えるため、水産市場に3市場を集約してリノベーションを行うことでコストを抑えることが可能。
- ・量販店のバックヤードで行う野菜カット作業などの需要がある。
- ・コールドチェーン化に対応できないと今後の市場運営は厳しいのではないか。
- ・市場で出る廃材などの処理や資源リサイクルの過程で生まれるエネルギーを市場に電力等として供給することも考えられる。

4. 今後の進め方

今回の対話の内容は、別府市公設地方卸売市場の活性化につなげるために参考にさせていただきます。

お問合せ先

別府市観光・産業部 産業政策課産業政策係

〒874-8511 別府市上野口町1番15号

電話：0977-21-1132

FAX：0977-23-0552

Eメール：shijo.sounding@city.beppu.lg.jp